

# コイル塞栓術を受ける患者様へ

## 様

## 主治医

## 看護師

	入院まで	入院 ( / )	手術当日(手術前) ( / )	手術当日 (手術後)	術後1日目 ( / )	術後2日目 ( / )	術後3~5日目 ( / )	術後6日目 ( / )	術後7日・退院日 ( / )
処置検査	入院当日までいくつかの検査があります	時 分 患者サポートセンター内入退院支援室へお越し下さい。日曜・休日入院の場合は玄関守衛室にお越し下さい。 術前面談日時 ( 月 日 時 分~)手術の説明が主治医からあります。ご家族の方もいらして下さい	手術着に着替えます。入室時間によっては点滴をすることもあります。	手術後はICUへ行きます。 	採血と頭部CTがあります。状態に応じ、ICUから病棟へ移動します。回診があります	医師が回診時、傷の状態をみます。創部のテープを換えたり、消毒することもあります。 	採血があります。連日医師・看護師が回診します。	頭部MRIをとります(日にちがずれることもあります)。	手術で傷を縫っている方は、医師が様子で糸を抜きます。経過が良ければ退院となります。
薬内服	内服薬については主治医の指示に従って下さい		麻酔科の指示で早朝内服する場合があります。		内服を再開します。痛みが強い時は、痛み止めを使います。点滴は500mlを3本、24時間行います。	点滴を500ml2本行います。本日で点滴は終了になりますが、食事量によっては点滴を継続することもあります。	食事の様子で点滴が追加になることもあります。 		退院時に薬が処方されることもあります。
食事	制限はありません	制限ありません 常食がです 21時以降は食事はしないで下さい(水分については麻酔科医師の指示によります)	食事はできません	食事・飲水はできません	食事が出ます。傷や痛みの程度で食事の形態が変わることもあります。		いつも食べている食事になります。		
安静清潔		特に制限はありません。		ベッド上安静です。医師の指示があるまで下肢は動かしたり曲げたりできません	経過よければ歩行ができます。尿の管を抜きます。入浴はできません。看護師が体を拭くタオルを配ります。	シャワー浴が可能になります			
患者様ご説明御家族様へ		手術承諾書をお預かりします。 ・看護師による病棟オリエンテーションがあります ①入院生活についての説明 ②入院までの経過・症状についてお尋ねします。 ③手術までの経過・処置・必要物品などの説明があります ④周術期外来で麻酔科医師の診察があります。 ・リストバンドを装着します	・入れ歯・指輪・時計・コンタクトレンズ・メガネ・かつら・ヘアピンなど身につけているものは外して下さい ・化粧・マニキュアは落として下さい ・ご家族の方は手術前に病棟へお越しください		病棟の看護師から安静についての説明があります。痛みが強いときは無理をしないで鎮痛剤を使うようにしてください。 困った事や、分からないことがありましたら、いつでもお尋ね下さい	上記入院中の療養支援計画について説明を受けました 年 月 日 本人または家族の署名 _____ この説明用紙は入院時もお持ちください	退院後の生活について説明があります。次回の外来予約が入ります。 ※医療保険用の診断書が必要な方は、退院後の外来予定日に患者サポートセンター文書受付へご提出ください。手術時に組織採取等を行った場合は、結果説明後のお預かりとなります。原則、入院期間中のお預かりはしていません。ご了承下さい。なお、転院等で退院後の外来予約日がない方は、文書受付職員へお問い合わせ下さい。		